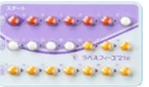


術前・術後に休薬が望ましい経口ホルモン剤一覧

院内採用薬(平成30年2月現在)						
分類	一般名	商品名		術前休薬期間の目安	添付文書記載内容	
骨粗鬆症治療剤 (SERM)	ラロキシフェン塩酸塩	ラロキシフェン塩酸塩 	エビスタ 	3日間	重要な基本的注意: 長期不動状態(術後回復期、長期安静期等)に入る3日前には本剤の服用を中止し、完全に歩行可能になるまでは投与を再開しないこと	
	バゼドキシフェン酢酸塩	ビビアント 		5日間	重要な基本的注意: 長期不動状態(術後回復期、長期安静期等)に入る前に本剤の投与を中止し、完全に歩行可能になるまでは投与を再開しないこと	
卵胞ホルモン製剤	結合型エストロゲン	プレマリン 		4週間	慎重投与: 手術前4週以内又は長期臥床状態の患者	
卵胞ホルモン・ 黄体ホルモン配合剤	ノルエチステロン/ エチニルエストラジオール	シンフェーズ 	ルナベル LD  ULD 	4週間	禁忌: 手術前4週以内、術後2週以内、産後4週以内及び長期間安静状態の患者	
		フリウェル 	オーソ 777-21錠  M-21錠 			
	レボノルゲストレル/ エチニルエストラジオール	アンジュ 21錠  28錠 	トリキュラー 21錠  28錠 			ラベルフィーユ 21錠  28錠 
		デゾゲストレル/ エチニルエストラジオール	マーペロン 21錠  28錠 			ファボワール 21錠  28錠 
	ドロスピレノン/ エチニルエストラジオール ベータデクス	ヤーズ 	ヤーズ フレックス 			

参考資料:①添付文書・インタビューフォーム、メーカー回答②肺血栓症および深部静脈血栓症の診断、治療、予防に関するガイドライン(2009年改訂版)

③肺血栓症/深部静脈血栓症(静脈血栓症)予防ガイドライン

※ご不明な点がありましたら薬剤科までご連絡ください。

平成30年2月作成

